

第2回豊中市環境交流センター指定管理者選定評価委員会 議事概要

1. 日 時 平成29年(2017年)3月16日(木) 10:00~12:00
2. 場 所 公園管理事務所会議室
3. 出席者 (委員)5名(定数5名)
(事務局)
脇山環境部長、井藤環境部次長、澤坂環境政策課長、
高田環境政策課長補佐兼環境企画係長、濱崎環境総務係長、今川主査、
三浦主査
4. 議 題
 1. 指定管理者の選定について
 2. 書類審査について
 3. その他について

1. 指定管理者の選定について

事務局より、前回の委員会の意見を反映した「募集要項(案)」の説明を行った。審議の結果、変更案については、了承された。

事務局より、前回の委員会の意見や事務局案を反映した「仕様書(案)」の説明を行った後、審議を行った。

審議の結果、審議内容を反映し、確定することとし、細部については会長に一任することとした。

(主な意見要旨) ※「・」は委員意見要旨、「→」は委員からの質疑に対する事務局回答要旨。

・仕様書「Ⅲ 5 その他 (2) 不用品交換コミュニティボードの運営」については、仕様書に記載をするという意見ではないが、運営の際に、利用の仕方についてどこまでが指定管理者が仲介をするのか、どこからが譲りたい人と譲ってほしい人の当事者同士で連絡等をするのかをわかりやすく説明した方がよい。

→「不用品交換コミュニティボードの運営」については施設を介さず直接当事者同士で交渉する仕組みです。なかなか連絡が取れないとかやり取りの状況が交渉中とのところで途切れたりするなどの事例もあるようです。運営の際に利用者にわかりやすく説明をします。

・仕様書「Ⅲ 3 地球環境の保全等に関する講座等の開催及び啓発の実施」について書き方を整理する方がよい。各々「推進及び啓発に関する事業」としてはどうか。

・書き方は逆の意見もあって、「推進及び啓発に関する事業」と書かない方が提案がしやすいのではないか。この欄ではなく説明文で指定管理者が実施することの説明が書かれてい

る。ここは、「自然環境の保全に関する事業」とする方がよい。また、その他の事業も行う必要があるのであれば、「その他自然環境保全に関する事業」などと加えておいた方がよい。

・説明文にある「実施にあたっては、若年者、高齢者、事業者など各層を対象に」の「各層」というとライフステージをイメージするので、「多様な主体」にするとよい。ここを「多様な主体」という言葉に書きかえると、説明文の最初の方に書かれている「多様なニーズを反映するとともに」の多様な意図がわからなくなるためこちらも他の言葉に書きかえた方がよい。

事務局より、前回の委員会の意見や事務局案を反映した「審査基準表」（案）の説明を行った。

審議の結果、審議内容を反映し、確定することとし、細部については会長に一任することとした。また、配点については、委員からの変更意見がなく、確定することとした。

（主な意見要旨）

・4番の財務健全性「損益計算書は健全か」の「劣っている0点」の欄は、「著しい累積欠損がある」となっているが、期間の損益なので、累積という表現は正しくない。累積は他の貸借対照表等で判断するため「累積」を削って良い。

事務局より、前回の委員会の意見や事務局案を反映した「様式集」（案）の説明を行った。審議の結果、確定することとした。

また、公募に向けた「募集要項」「仕様書」「審査基準表」「様式集」についての最終案については、会長に一任することとなった。

2. 書類審査について

事務局より、次回書類審査の日程や方法等の説明を行った。

3. その他について

事務局より、事務連絡の説明を行った。